

「木屋川の水を守る森づくり交流会」を開催しました！

令和4年11月1日(火)、長門市俵山の長門市有林において、木屋川の水を利用する下関市内の利水企業(6社)など55名の参加により、第21回「木屋川の水を守る森づくり交流会」を開催しました。

この交流会は、利水企業等関係者に森林の役割や森林整備の必要性について、理解を深めていただくことを目的に、毎年実施しています。

今回の交流会では、今年の春に植栽されたヒノキ人工林の下刈り作業を行いました。

参加者からは、「こんなにきつい作業をしないといけないのですね。」などの声が聞かれ、森林整備の大変さを身をもって感じられたようでした。

今後も交流会を開催し、利水企業関係者の森林の重要性に対する理解促進を図っていきます。



ヒノキ人工林の下刈り



参加者の皆さん